



# 伊藤小児科・内科医院 病児保育園

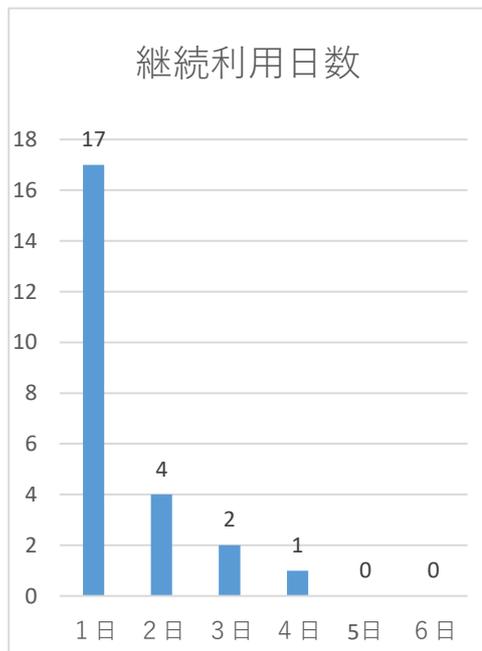
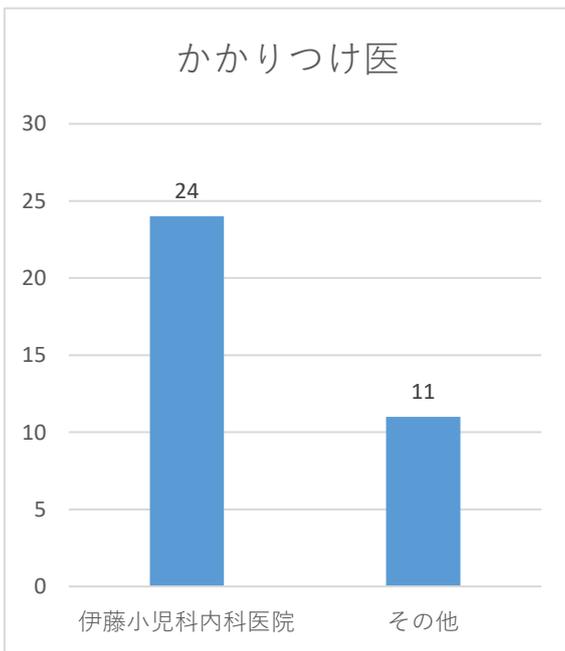
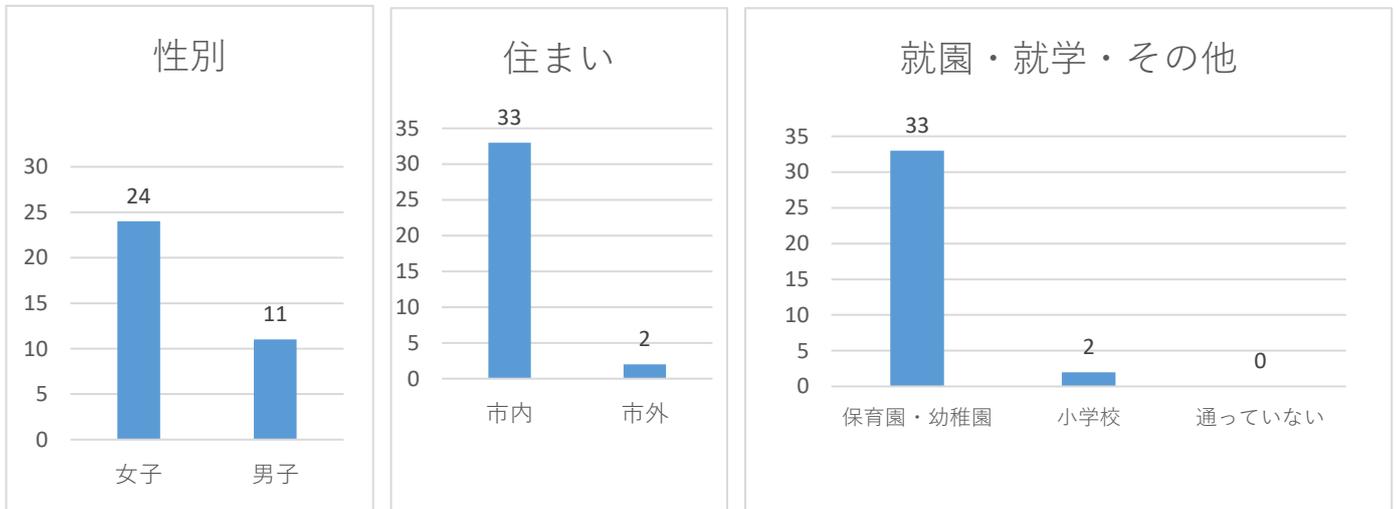
## おひさまだより

8月号 平成29年8月1日発行

暑い暑い夏がやって来ました。たくさん遊んでいっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取りながら、この夏を元気に過ごしていきたいと思います。十分な水分補給と汗の後始末も忘れないようにしましょうね。

さて、先月の病児保育園おひさまのご利用状況は以下の通りです。伊藤小児科・内科医院の感染症状況も合わせてお知らせいたしますので、どうぞご参考にしてください。

### ☆病児保育園おひさま 利用者状況 7月分 (31日締め) ☆



☆病児保育園 利用者情報 7月分 (31日締め) ☆

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計
胃腸炎	2												2
風邪	3	2		1					1				7
便アデノウイルス		2											2
咽頭アデノウイルス			1	2	1				1				5
手足口病	4	3		3									10
溶連菌感染症		1	1										2
突発性発疹	2												2
膿痂疹		1											1
ヒトメタニューモウイルス	5		1										6
合計	16	9	3	6	1	0	0	0	2	0	0	0	37

※併発している疾患もすべて含む。

☆伊藤小児科・内科医院 感染症情報 7月分 (31日締め) ☆

週	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	第六週	合計
インフルエンザA	0	0	0	0	0	0	0
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス	0	0	0	0	5	0	5
咽頭アデノウイルス	0	9	12	12	11	1	45
溶連菌感染症	0	19	10	4	7	0	40
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	1
便アデノウイルス	0	0	3	1	2	0	6
ノロウイルス	0	3	2	0	0	0	5
ロタウイルス	0	1	0	0	0	0	1
ヒトメタニューモウイルス	0	9	3	6	2	1	21
合計	0	42	30	23	27	2	124

**伊藤先生コラム**

「みずいぼ」って何？

7月に入っても手足口病などの夏風邪が流行しています。また、早くもRSウイルスの検出があり今後の流行に注意が必要です。

さて、夏に子どもの体にできやすい「みずいぼ」はポックスウイルスの感染が原因です。7歳以下の乳幼児にできやすく、皮膚のバリア機能が未熟でウイルスに対する免疫もないためです。みずいぼの中にはウイルスが存在し、引っ掻くことによりウイルスが飛び出してどんどん増えていきます。数が少ないうちはピンセットで除去する方法がありますが、かなりの痛みを伴うため、現実的にはイソジン消毒や保湿でスキンケアを行う治療がよいと思います。治療しなくても、ウイルスに対する免疫ができていくので半年から2年で自然治癒します。

水を介しての感染はなく、プールは可能ですが、タオルやビート版、浮き輪などで感染しますので、これらを共有しないように注意が必要です。